

# 【協議事項1】 こんご西循環線の鏡野町への延伸について

## H29津山・鏡野間バス連携事業 調査・検討結果(抜粋)

### 【津山市、鏡野町のOD】

(5) 外出の出発地・目的地 (OD)

1) 全手段・全目的OD

・アンケート調査による全手段・全目的の院庄地区および鏡野町間並流動をみると、院庄地区と鏡野地区との流動、鏡野地区と津山中央の結びつきが強いことが伺える。

◆全手段・全目的OD

単位：人/日  
100人/日以上のみ表示



「鏡野」、「院庄」、「津山中央」  
の結びつきが強い。

### 【旧津山市西部、鏡野町民 へのアンケート調査結果】

・買い物によく行くところとして、院庄地区は計300ヶ所の店名が聞き取り、概算来店者数は約680人/日、古いウエストランドの約580人/日、プラント5の約510人/日となっている。  
・鏡野町ではプラント5が突出しており、約200人/日、古いウエストランドの約350人/日、山陽マナカ商店店の約360人/日となっている。

順位	院庄地区	店名	概算来店者数	鏡野町	店名	概算来店者数
1	山陽マナカ商店店	877.3	プラント5	501.3	2013.7	
2	ウエストランド	548.7	ウエストランド	364.4		
3	プラント5	507.6	山陽マナカ商店店	357.1		
4	イオン津山店	174.0	天満屋ハピーズ鏡野店	352.8		
5	エスモール院庄店	161.4	イオン津山店	55.3		
6	ひまわり宮店	132.0	コジ鏡野店	46.3		
7	コスモス宮店	74.7	ムースランド	33.6		
8	コスモス院庄店	74.3	院庄店	33.4		
9	天満屋ハピーズ小田中店	69.7	ゆめタウン久津店	32.4		
10	ゆめマート津山店	65.1	コスモス院庄店	30.2		

(2) 通院・買い物

・通院や買い物によく行くところとしては、院庄地区が積算病院の約36人/日、鏡野病院の約30人/日、津山中央病院の約23人/日の順となっている。  
・鏡野町では、鏡野病院が約125人/日と突出しており、古い津山中央病院の約60人/日、津山中央記念病院の約28人/日となっている。

順位	院庄地区	施設名	概算来院者数	鏡野町	施設名	概算来院者数
1	積算病院	33.6	鏡野病院	124.9		
2	鏡野病院	30.1	津山中央病院	59.9		
3	津山中央病院	22.6	津山中央記念病院	27.8		
4	岡山大学病院	18.1	芳野病院	27.4		
5	内田整形外科医院	13.1	津山第一病院	24.4		
6	平富診療所	12.9	西村眼科	18.1		
7	三村医院	11.6	上野原診療所	17.2		
8	津山第一病院	9.9	鏡野診療所	16.0		
9	杉野診療所	7.6	赤石皮膚科	9.2		
10	勝光院	4.6	野島眼科	9.1		

注) 概算来店者数、概算来院者数の試算方法  
ここでは、よく行く施設の名前、頻度を質問している。頻度による重み付けを評価するために、右表の1日当たりの来店頻度を仮定して、その合計値を「概算来店者数」として表示した。

選択数	換算値
毎日往復	0.86回
週に3〜4回	0.57回
週に1〜2回	0.29回
月に3〜4回	0.14回
月に1〜2回	0.07回
年に数回	0.0回

### 【買物】

津山市院庄地区の第3位  
→ 鏡野町内  
鏡野町の第2位、第3位  
→ 津山市内  
(こんご西循環線 沿線)

### 【病院】

津山市院庄地区の第2位  
→ 鏡野町内  
鏡野町の第3位、第5位  
→ 津山市内  
(こんご西循環線 沿線)

### 【検討結果について】

## 7. 津山・鏡野間のバスのあり方の検討・提案

### (2) 取り組みの方向性

#### ● 1) バス路線の改善・運行の工夫

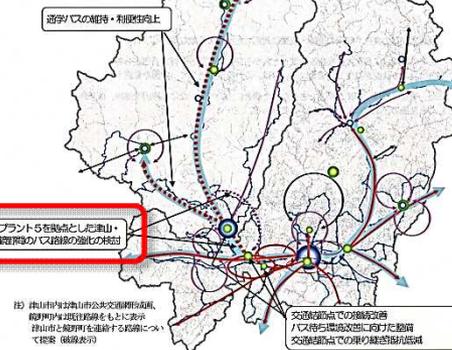
##### □通学バスの維持・利便性向上

・関係機関(バス事業者、学校、保護者、沿線住民等)が連携しあい、保護者の送迎に頼らなくても、部活動ができ、バスで帰宅できる通学バス便の維持・利便性向上を図る。

##### □プラント5を拠点とした津山・鏡野間のバス路線の強化の検討

・津山市からの相互乗り入れとともに、プラント5にすべての路線を集めるよう再構築を図り、交通結節点としての機能を高める。(早朝の登校バスは除く)

(3) 望ましい公共交通網体系と整備の方向性  
・アンケート調査結果及び、これまでの実証等を踏まえ、既存の公共交通網を基に、将来目指すべき公共交通網のイメージを以下に示す。



注) 津山市内及び旧津山市公共交通網は、鏡野町内を通過する路線については、津山市と鏡野町を連絡する路線として整理(仮称)

公共交通網の強化  
バス待合施設を設けたバス停留所  
交通結節点での乗り換え施設

公共交通網：鉄道とバス、小型乗合交通・乗合タクシーとバスが制衡し、乗り換えを行う拠点  
公共交通網：鉄道、幹線バスによる都市軸、周辺市町村と連絡する交通軸  
幹線バス：バスの大量性により通勤通学を始めの買物、通院等に対応し、地域拠点と中心部を連絡するバス  
支線バス：地域拠点や乗り換え拠点と周辺市町村を中心に連絡するバス  
小型乗合交通・乗合タクシー：バスでは対応できない空白地域において、これらと乗り換え拠点を連絡する乗合路線

## 実証運行として実施

以下のことを、留意して実証運行として実施する。

- ① 津山・鏡野間の生活路線（買い物、お出かけ、通院）として実施。
- ② 通学路線としては、検討しない。
- ③ 鏡野町「プラント5」が、町営バスなどとの交通結節点として役割を担う。

今回は新規の路線を設定するのではなく、「ごんご西循環線」を延伸して実施。

※ 幹線である「奥津・石越線」は、通学路線としての意味合い大きい。

一方で、「ごんご西循環線」はすでに、「津山市内」の目的地を多く走っている。

## 内 容

【実証運行期間】 平成30年11月1日～平成31年9月30日（11ヶ月）

【実証運行路線】 ごんご西循環線（鏡野町まで延伸して実施）

【1日あたり便数】 南まわり3便、北まわり3便

【 運 賃 】 200円（現行のまま据え置き）

【 目標設定 】 ごんご西循環線利用者数 H30年11月～H31年5月 **5,850人**  
(H29年11月～H30年5月 5,409人の8%増。

→ 期間中の平日（141日間）に1日あたり利用者3人増加を目指す）

## ごんご西循環線 延伸全体経路

- 延伸予定（鏡野町分） 運行開始：H30.11.1～
- 延伸予定（津山市分） 運行開始：H30.11.1～
- - - 廃止予定（津山市分） 運行期間：～H30.10.31
- 継続運行（津山市分）

経路：津山駅 ⇄ マルナカ院庄店 ⇄ 鏡野病院  
⇄ PLANT5 ⇄ 産業・流通センター ⇄ 津山駅  
(ごんごマルナカ西循環線（マルナカ院庄店起点：4便）は延伸しない。)

